

【学校だより】

ほさかっこ

穂坂っ子

【学校教育目標】

心豊かで
かしこく
たくましい子ども

平成30年10月15日 NO.6 穂坂小学校長

過ごしやすい気候になってきました

さわやかな秋だからこそ、熱中できるものを伸ばしていきたい！

「〇〇の秋」といえば…。この〇〇に、保護者の皆様は、どんな言葉を連想されますでしょうか？ある調査会社が調査したところ、次のようなベスト10になったそうです。一番多かった言葉は「食欲の秋」…。以下、「紅葉の秋」「実りの秋」「読書の秋」「行楽の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「睡眠の秋」「ファッションの秋」とつづき、最後にベスト10に滑り込んだのが「勉強の秋」でした。「楽しいこと」が上位にくるのは当然のことかも知れません。

10月は、過ごしやすい時期です。一大行事の「秋季大運動会」が終わり、落ち着いた時期を過ごすためにも、学習指導の充実は欠かせません。本校では、すべての児童に「わかる楽しさ」や「できる喜び」を味わわせることができるよう、校内研究で研究を深めている「特別の教科・道徳」を始め、ICTの活用や外国語教育の充実を図りながら、魅力ある授業づくりに努めています。授業づくりの根幹は、児童が意欲的・主体的に学習に取り組めるようにすることです。児童の興味・関心を引くような教材を作成したり、実生活に結びつくような教材を用いたりすることで、意欲的に学習に取り組めるように工夫しています。また、主体的な学習をめざし、児童自身が課題をつくったり、めあてをノートに書き、何のために学習するのかを意識化させたりするなどの工夫もしています。さらに、授業の終わりにはその時間のまとめと振り返りをする中で、自分自身を自己評価し、成長を確かめられるようにしています。



これらのことは、学年や教科によって取り組み方は異なりますが、「やまなしスタンダード」といわれる教育方法で、どの学年でも意識して取り組んでいます。

2学期も中盤…。さわやかな秋とともに、学力向上や体力づくり、豊かな心の育成など、児童一人ひとりの目標の実現に向けて、教職員一丸となって指導・支援に努めていきます。

シリーズ⑥

褒め言葉の効用！

さりげない一言が、あたたかい！

「こんなの初めて…！」「涙が出そう…！」「驚いちゃったよ…！」……

努力をほめる言葉も様々です。

ここに掲げた言葉は、「自分のために尽くされた努力に感謝してほめる言葉」です。子どもがあなたのためにしてくれた努力には「こんなに〇〇してもらったの初めて…。」「涙が出そうだよ…。」「すごく頑張ったんだね。驚いた。びっくりしたよ…。」など、ありがたい言葉の前にちょっと付け足すことによって、子どもはこの上ない喜びを感じることができます。子どもが、お手伝いや与えられた仕事をして、完璧にできることはなかなかありません。大事なことは、子どもに「また、やりたいな！」と意欲をもたせることです。時には、これらの言葉をかけてあげることも必要だと思います。

運動会へのご協力、

ありがとうございました

台風の影響により、平日開催の運動会となりましたが、PTA役員の皆様方や保護者の皆様方に、準備から後片付けまで、様々な部分で運動会を支えていただきありがとうございました。

今年はプログラムや日程等急遽変更し、例年と異なるところもありましたが、子どもたちが演技や競技に全力を注ぐことができましたことは、保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそと思います。

無事終了できましたことに、心より感謝申し上げます。

